

令和2年和泉市教育委員会第2回臨時会

日 時:令和2年7月30日(木) 午後1時30分から
場 所:和泉市コミュニティセンター1階 大集会室

出席者 教育委員会

教育長	小川 秀幸
教育長職務代理者	本間 法之
委員	松尾 孝人
委員	藤原 安次
委員	藤原 真佐子
委員	深堀 知子

事務局

参与	森吉 豊
教育次長兼教育・こども部長 (教育・こども部)	並木 敏昭
教育指導監	大槻 亮志
学校教育室長	大野 浩昭
教育・こども部次長兼教育総務課長	東 直樹
教育センター所長	戸出 克彦
教育総務課長補佐	大西 薫
教育総務課主幹	岩井 靖久
学校教育室主幹	山内 英輝

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員会委員

和泉市立中学校校長会会長	高木 康之
和泉市立中学校教育研究会会長	中塚 寿次
和泉市立小学校教育研究会会長	森 正志
和泉市立中学校在籍生徒保護者代表	大吉 浩康
教育委員会事務局 教育指導監	大槻 亮志
教育委員会事務局 教育センター所長	戸出 克彦
教育委員会事務局 学校教育室長	大野 浩昭

1. 開 会

2. 会議録署名委員の指名について

3. 審議事項

議案第 44 号 令和 3 年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採
択について

4. 閉 会

小川教育長	それでは、ただいまから令和2年和泉市教育委員会第2回臨時会を開会させていただきます。 あらためまして、みなさん、こんにちは。 本日は、臨時会ということで、委員のみなさまにおかれましては、ご出席ありがとうございます。 本来でありますと、本日7月30日は学校は夏季休業期間であります。すでにご案内のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響から、夏季休業期間を短縮しており、8月7日までは登校期間としております。様々な配慮のもと、子どもたちは学校への通学を行っているところです。 これまで誰も経験をしたことがない事態ということで、こども達も疲れがたまっているだろう、現場の教職員の先生方も大変だろうと、心配は尽きませんが、私たちも様々な支援をおこなっております。 しかし、一方で、今月に入り、大阪府内でも感染者数が増加し、他市では学校の臨時休業も行われています。 本日、改めて、ホームページを通じ、本市のこども達、保護者の皆様へ体調管理や心身の健康が最優先ということを教育長のメッセージという形で発信しました。 本日は、次年度より、中学校にて新学習指導要領がスタートすることとなり、その教科用図書を選定いただくものでございます。 昨年度の小学校同様、活発な意見交換をお願いします。 それでは、審議に移ります。 今回の会議録署名委員の指名でございますが、本間職務代理者と松尾委員にお願いいたしますので、よろしくお願いします。 早速ですが、本日の審議事項は、1件になっております。 本日は、議案の関係上、和泉市小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員の皆さまにもご出席頂いております。必要に応じ、教育委員から質問等をさせていただきます、審議の参考にさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。 それでは、議案第44号、「令和3年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採択について」を事務局（学校教育室）から説明願います。
大槻教育指導監	教育・こども部教育指導監の大槻でございます。 只今、ご上程いただきました議案第44号令和3年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採択について、ご説明申し上げます。 これは、令和3年度に本市における中学校及び義務教育学校後期課程の生徒が使用いたします教科用図書について採択をいただきたく、委員会の議決を求めるものでございます。 提案の理由でございますが、教科用図書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令」により、通常4年間、種目ごとに同一の教科書を

小川教育長	採択することになっておりますが、学習指導要領の改訂に伴い、今回、全ての教科において中学校用教科用図書の採択を行うものです。 以上、誠に簡単ではございますが、提案の理由といたします。 よろしくご審議のうえ、採択決定賜りますようお願い申し上げます。 早速審議に入りたいと思います。 その前に、本日に至るまでの流れについて、和泉市小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員の高木選定委員長から簡単にご報告をお願いします。
高木選定委員長	選定委員長の高木でございます。 これまでの本市における採択までの流れでございますが、教育委員会からの任命・委嘱を受け、5月29日に第1回選定委員会を開催し、「調査委員会」の設置を行いました。調査委員会におきましては、6月2日から綿密に教科用図書見本の調査研究を実施いたしました。また、6月18日、6月25日、7月2日、7月9日には、調査研究員より選定委員会に対して、調査研究報告をもとに、検討・協議を重ね7月16日の選定委員会では、選定資料として意見をとりまとめ、7月22日に答申いたしました次第でございます。 各社とも、それぞれの特徴がある中で、選択していただくのは非常に難しいとは存じますが、和泉の子どもたちが学校で学んだことが、「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながるためにも、最善の教科書を採択いただきますよう、お願い申し上げます。
小川教育長	高木委員長、ありがとうございました。 今回の教科用図書の選定に関しましては、選定委員会及び調査委員会の皆様には、それぞれ公正で詳細な調査をしていただいたと思っております。 また、並行して、私と教育委員5名も、6月1日から、事務局から配本された対象となる全ての教科用図書に目を通しました。 合わせて、大阪府教育委員会より送付された「教科用図書選定資料」を活用し、文部科学省のホームページに掲載されていまして「教科書編集趣意書」についても参考資料として活用してきたところでございます。また、事務局に寄せられましたご意見についても報告を受けております。 本日は、答申の資料より、各社における、特徴的なところなどについて報告し、各委員さんのお気づきになられましたことを、ご自由にご発言いただくという形で審議いただきたいと存じます。 そのような形で進めさせていただいて、よろしいでしょうか。 【異議なし】
小川教育長	ありがとうございました。それではそのように議事を進めてまいりますのでよろしく願いいたします。

	それでは、審議に入りたいと思います。 国 語 それでは、最初に、種目国語についてご審議してまいります。国語は東京書籍と三省堂、教育出版、光村図書出版の4社でございます。選定委員会からは、東京書籍は、 ・「言葉の力」に関するつまずきを漫画にすることで、生徒に近い視点で主体的に課題を発見できる。 三省堂は、 ・複数のグラフや資料を用いた学習に、特化したページがある。 教育出版は、 ・「学びのチャレンジ」で既習内容を踏まえ、応用問題につなげている。 光村図書出版は、 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」など、何を学習しているのかわかりやすくなっている。 などの答申をいただいています。 各教科書を読まれてのご意見をお聞かせください。
小川教育長	
本間職務代理者	新学習要領で掲げている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫について1年生の教科書を見たところ、東京書籍は「目標」から「振り返り」まで、とてもシンプルに記されている。光村図書出版は「見通しをもつ」「とらえる」「読み深める」「考えを持つ」「振り返る」と、生徒が見通しをもてるよう丁寧に書かれている。三省堂でも「学びの道しるべ」として単元の学習過程を明確に示されているが、振り返りの次に「学びを広げる」として発展的な課題が示され、主体的・対話的で深い学びを実現できるように工夫されている。教育出版では「学んだことを生かして活動する」とあるが、この活動を教科横断的に取組むのは難しいのではないかと感じた。
藤原真佐子 教育委員	中学2年ではプレゼンテーションについての取扱いが各社ともにあったが、個別に見ると教育出版では、もっと踏み込んだ内容で実践につなげていく方がいいのではないかと感じた。三省堂はとてもわかりやすく、実践につなげやすいヒントが多く記載されていた。東京書籍は詳細に記載されすぎていて、生徒はその情報にとらわれてしまい考えや発想が限定されてしまうと感じた。光村図書出版は説明もていねいで進行案の例などもわかりやすかった。プレゼンテーション能力は、PISAの学力調査の情報活用力の面からも必要な力だと思う。今までの教科書でも、プレゼンテーションに関わる内容はあったのか。
小川教育長	今までの教科書ではどうだったのか、選定委員会から報告をお願いします。

大槻選定委員	プレゼンテーションやディスカッション、トークバトルのようなものは今までの教科書でも扱っていました。プレゼンテーションに限って今回の教科書を比較し、教員の立場からすると、三省堂の教科書が授業に活用しやすいのではないかと意見がありました。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	全国学力・学習状況調査でも出題されるように、図やグラフなどの資料を読み取る内容を同じく1年生を比較したところ、教育出版ではそれに特化した内容が単元の後に別枠で掲載されているのに対し、三省堂は情報に特化した単元が設けられ思考力が身につくと感じました。光村図書出版も単元が設けられていましたが、詳しく書かれすぎている印象です。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	読書離れや活字離れが著しく、読書することは語彙力をつけるだけでなく、考えたり感じたり、表現したりする力を付けるうえで非常に重要であると思います。どの教科書も単元の終わりや巻末資料などで本の紹介など読書活動につながる工夫が見られますが、具体的な読書活動の取り組みを比較すると、教育出版は3年生で「ビブリオバトル」が紹介されています。他の3社は1年生から3年生まで継続して読書活動が示されており、東京書籍は本の「ポップ作り」、「ビブリオバトル」、「読書会」、光村図書出版も「本のポップ作り」、「ビブリオバトル」、「ブックトークと読書会」となっています。三省堂は「読書会」、「ビブリオバトル」、「ブックトーク」となっていて、系統的な指導がしやすいように構成されていると感じました。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	1年生の古典、特に漢文を見ますと、どの教科書も「矛盾」を扱っていますが、3社は本文中に「書き下し文」と「現代語訳」の2種類が記されているのに対して、三省堂は「訓読文」も含む3種類が並列に記されている。この方が、漢文の読み方を知るのにわかりやすいと思った。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原安次 教育委員	国語は、現代文、漢文、古文がある。漢文や古文は記憶して習得する印象があるが、現代文というのは、すべての科目の基礎的な読解力、理解力に影響する。現代文について、教育出版は1年生の教科書の170ページからの「子どもの権利」という題目で、大谷美紀子さんという大阪出身の弁護士が、こどもの権利がいかに重要かということを文章で理解できるように書かれている。3年生では74ページ

小川教育長	ージからの「A Iは哲学できるか」という題目で森岡正博さんが書かれている文章がある。A Iはこれからの世界、すべてを牛耳るような世の中の流れとなっているが、そうではなく、哲学というのは人間が本来、どうあるべきかというものであるということを、非常にわかりやすく書いている。この文章を読んだ学校の先生は、これをもって生徒にそのことを教えることができる。世の中の流れというものは、ひとつだけではなく、いろいろな考え方があるということを文章をもって伝えている。この精神は教育出版のすべてに流れているように感じる。 中学を卒業したときに、新聞の社説ぐらいは理解できるような力をつけることが基本であると思っている。評論や批評文をきっちり読むことができるようになることが大切であり、教育出版はその理解力を高めることができると感じる。 他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、現代文の教材について教育出版が優れているなど各社いろいろな特色がある中で、肯定的な項目数は三省堂が多くあったと感じます。 それでは、複数のグラフや資料を用いた学習に特化したページがある点や、発展的な課題が示され主体的・対話的で深い学びを実現できるように工夫されている点、プレゼンテーションの実践につなげやすい内容が多く記載されている点から、三省堂が適切であるということになります。ご異義ありませんか。 (異議なし)
小川教育長	それでは、種目国語は三省堂の「現代の国語」を採択することに決定いたします。 書 写
小川教育長	次に、種目書写について、審議してまいります。 書写は東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書出版と4社ございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・「書写活用ブック」掲載の、学校生活に関連する資料が充実している 三省堂は、 ・教科書に書き込んで練習する課題が、豊富である。 教育出版は、 ・半紙版の手本では、見開きで丁寧な書き方指導がある。 光村図書出版は、 ・取り外しができる「書写ブック」で、教科書に対応した書き込み練習ができる。 などと答申をいただいています。

	各教科書を読まれてのご意見を、お聞かせください。
深堀教育委員	和泉市では、伝統的に小・中学校の「書き初め展」がありますが、学校の先生たちから見て毛筆指導に適した教科書というのはどのようなものになるか。
小川教育長	選定委員会で出た意見を、紹介してください。
森選定委員	どの教科書も、運筆について大きくわかりやすいと感じますが、光村図書出版と東京書籍は、筆のリズムをオノマトペで表現しているので、生徒にとってイメージしやすいよう工夫されています。現在の小学校の書写では東京書籍の教科書を使用していますが、運筆指導がしやすいと聞いています。
深堀教育委員	構成面を比べると、三省堂は2年から応用問題になった後、すべて応用だけになっている。教育出版は1年の後半から楷書から行書に移り、その後すべて行書による指導になっている。これに対して、光村図書出版と東京書籍は必要項目が適切な文字数、バランスで構成されていて見やすく、実物大の手本やユニバーサル・デザイン・フォントなどの工夫が見られ、実用的な資料も興味深い。そのうえ、東京書籍は右利き・左利きへの配慮なども見られる。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	文字の歴史を探るという内容では、光村図書出版の48ページはマンガ調で示されており、生徒が興味を持ちわかりやすいと感じた。東京書籍の28ページでは、社会科で習う時代ごとにわかりやすく示すとともに、該当する文字の写真が多く掲載されている。これらに比べて、教育出版の38ページでは、時代ごとにわかりやすく書かれているが、肝心の文字の写真が幾つか載っていない。三省堂の34ページでは文字の変遷として「天」の字を用いているが、出典資料の写真が少なく、わかりにくいと感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	東京書籍と光村図書出版が良いような話に感じるが、QRコードのコンテンツを比較したところ、東京書籍は自分の目線、つまり上からの視点と左下からの複数の視点での書き方動画が見られたのに対して、光村図書出版では左下から見る視点での動画であった。東京書籍の方が充実していると感じた。
本間職務代理者	教科書に掲載している資料の多さで言えば、生徒が主体的に資料を活用して知識を広げられるという点で東京書籍が最も充実していると見えます。
小川教育長	他にご意見はございませんか。

小川教育長	この審議をまとめますと、資料が最も充実しているという点や、右利き・左利きへの配慮がされている点、オノマトペにより運筆指導がしやすい点などから、東京書籍が適切であるということになります。ご異議ありませんか。 【異議なし】 それでは、種目書写は、東京書籍の「新しい書写」を採択することに決定いたします。
小川教育長	社 会（地理的分野） 次に、種目社会（地理的分野）について、審議してまいります。 地理的分野は東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版の4社となっています。選定委員からは、 東京書籍は、 ・地域の特徴を捉えた写真やグラフが多用されていて、考察しやすくなっている。 ・各章で、「導入の活動」のページがあり、小学校の内容も見直しができる。またその章の最後には「まとめの活動」のページがあり、系統的に勉強できる工夫がなされている。 教育出版は、 ・世界の諸地域の学習において、各州の学習テーマに加えて地球的な課題も提示し、視野を広く学習していく工夫がされている。 ・世界の諸地域各单元末の「地域から世界を考えよう」、日本の諸地域各单元末の「現代日本の課題を考えよう」では、地域から全体を見るという視点で物事を捉える具体的な事例を示している。 帝国書院は、 ・毎時間の授業での学習課題が明確で、知識の定着を図るための課題や「主体的・対話的で深い学び」につながる課題を設定している。 ・世界のテーマとなる持続可能な社会を実現するためのSDGsを随所に取り扱っている。 日本文教出版は、 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習課題や発問が、随所に配置されており、1時間単位で目当てを達成できる構成になっている。 ・地理分野の学習における、多面的・多角的なものの見方や考え方を各コラムや自由研究などのページで具体的に示している。 などと答申をいただいています。 それでは、教科書を読まれてのご意見をお聞かせください。
藤原真佐子	近畿地方についての取扱いについてだが、東京書籍はいきなり兵庫の人工島が

教育委員	載っており、和泉市の生徒たちに馴染まないのではないかと思います。他の3社は複数の府県についての特徴的な写真を掲載しているが、教育出版と日本文教出版が歴史や産業などの写真を多く掲載しているのに対して、帝国書院は生徒たちが見た行ったりしたことが多いであろう風景を多く掲載している点で、学習への動機付けに優れていると思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	地理の教科書は、たくさんの資料を用いて考察をさせたり、興味関心を引き出すための写真や豆知識などが掲載されたりしている。この点で比較すると、東京書籍は資料が一番充実している、日本文教出版は行間やフォントなど読みやすい作りになっている、教育出版は資料は少ないが厳選されているので生徒にとっては使いやすい、といった特徴があると思う。帝国書院の写真の美しさは群を抜いて際立っており、ビジュアルから入るという観点からいくと、非常に使いやすく、生徒の興味を引くのではないかという感想を得た。
小川教育長	資料について、選定委員会ではどのような意見が出ましたか。
大槻選定委員	資料については、授業者が必要に応じて補足資料を提示するほかに、教科書に付けられているQRコードから得られる情報を適宜活用しながら授業を進めていくことが想定されますが、地理の授業では行ったことのない国や地域について学習するため、写真がきれいで生徒の興味関心をひきつけられることは、魅力の一つであります。その点で、帝国書院が良いという意見が多数でした。
小川教育長	それでは、他の観点で、なにかご意見はございませんか。
松尾教育委員	領土問題の扱いについて比較すると、東京書籍は領土問題に関するページが他のページとレイアウトが異なっているために、特別な内容だとの印象を受ける。帝国書院は国際法について触れたり、関係国からの距離が記されたりするなどかなり詳細に記述されていて、資料が充実している。教育出版と日本文教出版は、帝国書院に比べてあっさりとした印象を受ける。
小川教育長	そのほかにご意見はございませんか。 この審議をまとめますと、資料の美しさや充実している点、毎時間の授業での学習課題が明確である点から、帝国書院が適切であるということになりますが、ご異議ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目社会（地理的分野）は、帝国書院の「社会科 中学生の地理」

	を採択することに決定いたします。 社 会（歴史的分野） 次に、種目社会（歴史的分野）について、審議してまいります。 歴史的分野は東京書籍、教育出版、帝国書院、山川出版社、日本文教出版、育鵬社、学び舎の7社となっています。選定委員からは、 東京書籍は、 ・各ページに「みんなでチャレンジ」「見方・考え方」「読み取る」などがあり、アクティブワークの課題が設けられている。 教育出版は、 ・単元タイトルが独特で、キーワードをただ入れているのではなく、出来事を表す文章で表され、なぜだろうという疑問へつなげている。 帝国書院は、 ・「タイムトラベル」で、重要な場面をイラストの中から探させ、時代の特色をつかませやすくしている。また、小学校の学習を振り返ることで、小中の接続性に配慮されている。 山川出版社は、 ・他社と比べて圧倒的に発展的内容が多く、理解度を高めるには工夫が必要である。 日本文教出版は、 ・小学校の既習事項と関連する工夫があり、「アクティビティ」「チャレンジ歴史」を活用することで、主体的・対話的で深い学びへ発展させられる。 育鵬社は、 ・「地域の歴史を調べてみよう」で、地域の歴史の調べ方や学び方を紹介している。 ・「歴史ビュー」で本文にかかわる事項について、多角的な視点から、解説している。 などの答申をいただいています。 なお、学び舎は見本本が1冊しか届いておらず、今回の調査報告はありません。それでは、各委員のご意見をお聞かせください。
松尾教育委員	今回、新たに山川出版社が中学校の歴史教科書を作成しているが、高等学校との接続を意識しているのか、他社に比べて情報量が大変多いと感じた。歴史が好きな生徒にとっては大変興味深い教科書になると思うが、多数の生徒にとっては難しい内容だと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子	育鵬社については、神話や日本独自の文化を数多く取り上げ、「様々な伝統や

教育委員	文化の学習内容の充実」という観点では評価できる。ただ、「大東亜戦争」の語句が見開き 2 ページで 5 回もでてくるなど「多面的・多角的な考察や深い理解を通して、我が国の歴史に対する愛情を涵養する」という学習指導要領の目標からすると、偏った見方になっている部分があるように思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	検定基準には「特定の事柄を強調しすぎていたり」「近現代の歴史的事象のうち、通説的な見解が明示されているとともに、児童又は生徒が誤解する恐れのある表現がないこと」とあります。 以前は例えば、大日本帝国憲法の肯定的側面のみを強調したり、南京事件について記述をしないといった教科書があったが、今回はどの教科書もそこまで極端な取り扱いはしていない。 ただ個人的には、その他の部分も含めて、より多面的・多角的に表現しているのは日本文教出版と帝国書院であるように感じます。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	世界と日本の関わりという面から教科書をみると、帝国書院は世界地図をイラストで表したページが何ヶ所もあり、世界の中の日本の歴史という位置づけで、日本の歴史の位置づけがわかりやすく表現されていた。また、「タイムトラベル」というイラストを使った見開きページが 12 箇所あり、導入で時代の特色をつかませやすくしている。日本文教出版は、ページの右端に「時代・世紀のスケール」があり、世界と日本の流れを同一視できるようにしている。目次を見てみても、東京書籍は日本の出来事のみを記載しているのに対して、帝国書院は日本の出来事と世界の様子を併記している。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	教育出版については、「クリスマスまでには帰れるさ」など、その時代の出来事に関する印象的な言葉から単元のタイトルがつけられているものが多く、導入の部分で生徒の関心をひく工夫がされている。 東京書籍は、他社に比べて大きな特徴があるわけではないが、いい意味で安心して使える教科書という印象がある。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原安次 教育委員	帝国書院については、こんなに楽しい資料と写真が載っている教科書は自分のときはなかった。非常にきれいで見やすい教科書であると感じた。また、内容が豊富で、非常に多岐にわたっており、年表に関しても、日本と中国、世界の関係

小川教育長 本間職務代理者	がとてもわかりやすくなっているため、生徒も理解しやすいのではないかと思います。 他にご意見はございませんか。
小川教育長 松尾教育委員	「我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解することを目指す」と学習指導要領にあるように「世界の中の日本」を、教えていく必要があると思います。そういう視点で見ると、特に日本文教出版は章のはじめに「地図で見る世界の動き」のコーナーを設け、各時代の日本と世界の歴史を関連付けて学習できるよう配慮され「世界の中の日本」がどうなっているのかが適切に扱われていると思います。また、地域性という観点では、生野のコリアタウンについてのコラムや、大阪大空襲を2ページにわたって取り上げている点は評価できる。 他にご意見はございませんか。 どの会社も、QRコードを活用したデジタル化が進んできている。確認したところ、資料や写真のみを表示している会社もあれば、教育出版のように文化財のデータベースにいけるものもある。育鵬社では美術品や世界遺産などを扱っており、他分野・他教科と連携しやすく工夫されていた。今後は資料の多さだけではなく、「資料を使って何を学ぶのか」という視点が一層重視されていくのだと思う。
小川教育長 藤原安次 教育委員 小川教育長	他にご意見はございませんか。 QRコードを活用したデジタルコンテンツは魅力的だが、紙媒体である教科書を使用して授業をおこなうことは、まだまだ授業の基本であろう。帝国書院は、内容が豊富で多岐に渡っており、年表も日本と世界の関係がとてもわかりやすくなっているので、生徒にとって理解しやすいものになっていると思う。QRコードについては、興味を持った生徒が家庭学習等で活用することで、さらに学びが深まっていくのではないかと感じた。 他にご意見はございませんか。
小川教育長 深堀教育委員	他にご意見はございませんか。 皆様のご意見をお聞きしておりますと、帝国書院と日本文教出版に肯定的なご意見が多いのかと感じるのですが、また、違った観点からみると、未来の日本のために、人権や環境の取り扱いは大事な要素と考えます。 その点で帝国書院は、人権課題についてのコラムが17、環境問題についてのコラムが10あり、分量・内容とも充実しています。環境のコラムはSDGsとの関連について触れているところも評価できます。

小川教育長	これまでの議論のバランスと学習指導要領にもある、「人権についての学習の充実」ということを考慮すると帝国書院が最もふさわしいのではないでしょうか。 他にご意見はございませんか。この審議をまとめますと、日本の歴史を世界の動きの中に位置づけ、関わりを一望できるように工夫されている点や、生徒の興味をひく資料や写真の種類が豊富にある点、人権についての学習が充実している点などから、帝国書院が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目社会（歴史的分野）は、帝国書院の「社会科 中学生の歴史」を採択することに決定します。 社 会（公民的分野）
小川教育長	次に、種目社会（公民的分野）について、審議してまいります。 公民的分野は東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、育鵬社、自由社の6社となっています。 東京書籍は、 ・他分野や他教科との関連の強い内容にマークが付けられ、地理や歴史と関連付けた指導や、教科横断的な指導に活用できる。 教育出版は、 ・各ページの下部に、小学校や他の学習分野、SDG s との関連が明記され、関連づけて学習できる。 ・資料やイラストが充実していて視覚的な支援に配慮のある教材である。 帝国書院は、 ・各章の「学習の前に」では、学ぶ内容をイラストからイメージできるようにすると共に、小学校との関連を明記することで既習事項を活かしながら意欲的に学べるように工夫されている。 日本文教出版は、 ・ページ下部に、地理・歴史的分野に関するマークがあり、関連付けて学習できる。 ・全編にわたってイラストを多用し、学習内容をイメージしやすい。 育鵬社は、 ・各章の導入部分に、「なぜ憲法を学ぶのか」、「なぜ経済を学ぶのか」といった目的や心構え、具体的な学習内容の見通しについて、明確に示されている。 自由社は ・「アクティブに深めよう」では、学習内容を踏まえた対話的な学習が行える

	ようテーマ設定されている。 ・「課題の探求」の一つの手法として、卒業論文の提案をしている。 などの答申をいただいています。 それでは、教科書を読まれての各委員のご意見をお聞かせください。
本間職務代理者	現在使用している日本文教出版は、豊富な写真、イラストと見やすく色分けされたグラフや表が印象に残り、平易な言葉でわかりやすい説明がされている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	帝国書院、教育出版、東京書籍は、資料等が読み取りやすいよう特別支援・ユニバーサルデザインに配慮した表現が施されている。特に帝国書院は、本文にはルビ打ちが多くあり、日本語指導や誤読防止、発達段階に応じた指導に役立つ。その反面、裁判官の法服の画像を載せている帝国書院、東京書籍、日本文教出版のうち、帝国書院は男性の写真だけである。国際的にも、女性の地位向上が大きな課題でもあるので、生徒に裁判官は男性が就く職業だという印象を与えてしまっては残念だと思った。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	東京書籍は、中学生が発表やボランティア活動をしている写真を多く使い、生徒にとって身近なことであると感じさせる工夫をしている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	持続可能な社会というのは今後の大きな課題であるが、教育出版と育鵬社は、最初の見開きと公民のまとめでSDG s を大きく取り上げている。特に教育出版は、ほとんどのページでSDG s の17の目標のどれと関係があるかを示すなど、SDG s をかなり意識して構成されている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	インターネットの発達によって SNS を利用した情報の発信や受信が容易になった現在、メディアリテラシーについての理解が今まで以上に求められていると思う。例えば教育出版の94ページのメディアリテラシーのほか95ページではクリティカル・シンキングについても記載されている。他の教科書ではどうか。
小川教育長	メディアリテラシーについて、選定委員会での意見を紹介してください。
大槻選定委員	どの教科書でも、メディアリテラシーについて取り上げられています。帝国書

	院、育鵬社は本文中で、東京書籍、日本文教出版はより詳細に記載されています。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	そもそも公民とは何を学ぶものなのか。ほとんどの教科書では冒頭で、社会と関わり合いながら生きていくという趣旨の記述がある中、育鵬社の「公」と「私」や「市民」と「公民」のように記載されているのは特徴的だと思う。他の教科書を見てみると、東京書籍、教育出版、日本文教出版では持続可能な社会の実現に向けてという切り口で公民の学習を解説しています。さらに、帝国書院では、「公民的分野での知識は暗記すればよいというものではなく、これからの人生で活かされるべきもの」と明記していることが特徴で、この視点は非常に大切ではないかと感じる。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	社会科の中でも、実社会で使っていく力はこの公民的分野で学ぶことが多いと思う。新学習指導要領で謳われている「主体的・対話的で深い学び」の観点でみて、内容を暗記させたり教え込んだりするのではなく、生徒が主体的に学ぶのに適していると学校の先生たちが思うのはどの教科書か。
小川教育長	選定委員会での意見を紹介してください。
大槻選定委員	「主体的・対話的で深い学び」の観点でテーマが設定されていて、またデジタルコンテンツも充実していると思われるのは、帝国書院と日本文教出版との意見がありました。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原安次 教育委員	帝国書院の 97 ページ「地方財政の現状と課題」で、地方公共団体の歳入という項目があり、住民税・事業税などの例を挙げた上で地方税について触れており丁寧である。これに対して他の教科書はこの項目で、ただ地方税とだけしか書かれていない。いずれも別のページで詳細に触れているが、生徒が地方税という税を納めるものと勘違いをしてしまうのではないかと感じた。 また、帝国書院の 85 ページでは「先輩たちの選択」として 2 ページを割いて国会議員について Q & A 形式で記載されている。これくらいの内容を理解しなければニュースなど各種報道の内容が理解できないだろうし、若い世代の政治参加も難しいのだと思う。
本間職務代理者	政治参加ということであれば今回の学習指導要領の改訂で「社会の形成に参画する態度を養うことの一層の充実」が謳われている。選挙権年齢が 18 歳に引き

	下げられたことを受けて、中学生にも関心を高めてもらう必要があることから、民主政治や選挙について特別なページを設けている教科書が多くなっている。その中でも東京書籍は写真を多用した見開きページで、選挙の流れをわかりやすく示しているのはよい。先ほどの話にあった帝国書院は少しレベルが高いが内容はよいと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	帝国書院は政治参加に限らず、社会への参画という点でも、各部の冒頭に見開きでイラストのページを設置したり、具体例を数多く紹介して、生徒に興味を持たせる工夫を行っており、難易度もすべて高いというわけではなく、中学生が十分理解できるよう配慮している。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 この審議をまとめますと、イラストや既習事項を活かすことで意欲的に学べるように工夫している点やコラムの充実により学習内容の理解を図っている点、主体的・対話的で深い学びを進めるのに適している点などから、帝国書院が適切であるということになりますが、ご異議ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目社会（公民的分野）は、帝国書院の「社会科 中学生の公民」を採択することに決定いたします。 地 図
小川教育長	次に、種目地図について、審議してまいります。 地図は東京書籍と帝国書院の２社でございます 東京書籍は、 ・日本の地形や気候、環境問題、世界との結びつきなどがまとめられており、資料集などの別冊がなくても、教科書と関連して学習しやすくなっている。 帝国書院は、 ・世界の各州や日本の各地方の自然環境だけでなく、それぞれの人口・民族、産業、特色を地図や資料を用いて視覚的に理解できるようになっている。 などの答申をいただいています。 それでは、各委員のご意見をお聞かせください。
深堀教育委員	東京書籍は資料が充実しているが、両社のページ数はほぼ変わらない。東京書籍が資料としてページを割いている分、地図の充実という点では圧倒的に帝国書院が優れていると思う。

小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	都道府県や日本の都市人口のデータを比較すると、東京書籍が 2017 年、帝国書院が 2018 年のものを使用している。地図帳は中学 1・2 年生の 2 年間使用するので、統計データは少しでも新しい方が良いと思う。また、例えば近畿地方を見ると、東京書籍が 8 ページなのに対して、帝国書院は 10 ページ扱っていて地図や資料が視覚的に理解しやすくできている。そのうえ、地図帳自体のサイズが大きいのので、非常に見やすい。 これらのことから、地図に特化したものと考えるのであれば、帝国書院が良いと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 この審議をまとめますと、帝国書院が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目地図は、帝国書院の「中学校社会科地図」を採択することに決定いたします。 数 学
小川教育長	次に、種目数学について、審議してまいります。 数学は東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、数研出版、日本文教出版の 7 社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・展開図が詳細に示されており、空間認知を向上させるよう工夫されている。 大日本図書は ・キャリア教育の視点からコラムを掲載し、社会における数学の活用を紹介している。 学校図書は、 ・文章表記がシンプルで、配列も含め生徒にとって見やすく工夫されている。 教育出版は、 ・「学びのマップ」を活用し、過去に学んだ内容と系統立てて指導しやすくなっている。 啓林館は、 ・巻末に、高等で発展的な内容を多く扱っている。 数研出版は ・別冊「探究ノート」で、発展的な課題に取り組むことができる。

松尾教育委員	日本文教出版は、 ・巻末の「対話シート」を、学び合い活動に活用することができる。 などの答申をいただいておりますが、それぞれの教科書を読まれての各委員のご意見をお聞かせください。
	中学校に入学した生徒が「数学」を学び始めたとき、教育出版は最初の「好きな数を当ててみよう」で興味を持って取り組めるだろうが、その次のページからは文字ばかりの素数・素因数分解となり、難しいように感じた。一方、日本文教出版は絵や写真が掲載された算数の続きのような入り方なので、生徒はわかりやすいように思う。大日本図書は最初にサッカーを取り上げているため、生徒は興味を持ちやすいと思う。数研出版は内容を理解していることが前提で問われているような印象で、生徒にとっては難しいのではないかと思う。学校図書は練習問題の数が少なく、生徒にとってわかりやすいつくりになっているが、物足りなさを感じてしまった。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	現在使用されている啓林館も、内容がよく理解できている生徒向けであると感じた。他の教科書では数直線など図で表す内容を文字のみで説明しているので、文章だけではイメージしにくい生徒と内容の理解に差がつきやすくなると感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	「主体的・対話的で深い学び」という目標の実現に向けた工夫としてみると、教育出版は各単元の導入として「レッツトライ」という身近な課題で主体的に取り組めるよう工夫されている。大日本図書も単元の導入で生徒の身近な課題を提示して、関心や意欲を高める工夫がされている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	新学習指導要領では、特徴の一つに統計分野の充実がある。高等学校の「データの分析」から「箱ひげ図」などが中学2年の内容に移っている。この扱いを見ると教育出版の説明が1番丁寧と感じた。教師にとっても扱いやすく、生徒にとっても理解しやすいのではと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原安次 教育委員	令和元年度の全国学力・学習状況調査の和泉市の結果ですが、小学校は国語・算数共に大阪府の平均以上で、先生方に十分努力していただいていると感じま

	す。ところが中学校は、依然として全国や大阪府との差が大きく、特に数学に課題があると分析されています。特に関数、資料の活用、記述式の解答形式に課題があると分析されており、記述式の課題に関する取組み、論理的に記述するという取組みが足りないのではないかとされている。 東京書籍は、中1の初めの「数学マイノート」でノートの書き方について、論理的に証明するためにはどのように書けばいいのか、しっかり触れている。これを生徒がきっちり身につけることができれば、証明の問題を解くときは論理的に書くのですよ、ということがわかるようになる。今後求められるのは、計算などの技能だけでなく、相手に自分の考えを明確に伝える力であり、これは数学でも必要だと思う。ノートを見れば、その生徒がどの程度理解しているかがわかると言われている。その意味では、東京書籍の「数学マイノート」は評価できる。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	わかりやすいノートは自分の学力をつける上では非常に大切なもので、ノート作りの指導は大切なことだと思う。その上で、教科書やノートに記された文章や図だけでは理解しにくい生徒もいると思うので、例えば、巻末に正多面体の付録があり、生徒が実際に作成できるような工夫は良いと思う。中でも教育出版と東京書籍は、教科書に載っている全5種類が付いていて充実している。 また、教育出版だけが教科書本文の右側に欄を設け、数学的な考え方やコメント、注釈や補充問題などの情報を多数掲載して、生徒の主体的な学習を効果的に支援できるよう工夫されている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 この審議をまとめますと、「学びのマップ」を活用して既習事項を整理・確認し系統立てて指導できる点や、「はこひげ図」の説明などが丁寧に書かれていて生徒にわかりやすい点から、教育出版が適切であるということになりますが、ご異議ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目数学は、教育出版の「中学数学」を採択することに決定いたします。 理 科
小川教育長	次に、種目理科について、審議してまいります。 理科は東京書籍と大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、

	・思考など実験の過程を大切にし、生徒が学習の見通しを持ちやすい 大日本図書は、 ・「行ってみよう」と科学館や博物館を紹介し、探究に繋げている。 学校図書は、 ・巻末の「アイデアボード」で、生徒の対話的な学びを支援している。 教育出版は、 ・巻末に教材付録（ペーパークラフト）があり、主体的に学びを深められる。 啓林館は、 ・QRコードによるデジタルコンテンツが充実している。 などの答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか？
藤原真佐子 教育委員	学校現場では、実験をする機会や時間の確保が難しくなっていると聞いた事がある。理科の学習では不可欠であろう実験部分について、教師が教えやすい、生徒にわかりやすいという観点で各社を見てみたところ、東京書籍の教科書は生徒がどのように思考したのかなど実験の過程を大切にしているのに対して、他の4社は実験の結果を重視しているように感じた。
小川教育長	学校現場として、教員の立場からどのような意見がありましたか。
高木選定委員長	教員にとって実験結果はわかっていることなので、そこに至るまでの過程を大事にしたい。結果までの過程を主体的・対話的に学ぶことは、他の教科にも通じる大切なことだと考えている。たとえ結果が間違ってしまうことになっても、そこに至るまでを予想し、過程をしっかりと学ばせるには、東京書籍が適していると思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	実験や観察などの活動には、安全面の充実した内容も大切だと思う。この点で見ると、どの教科書も安全面についての注意書きが掲載されているが、啓林館は実験器具等の使い方についてまとめて書かれているのでわかりやすいと感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	理科では、実験ができない内容についても教科書等を使って生徒に理解させねばならない場面もあると思う。例えば、中3のイオンの学習については、化学の好き嫌いが分かれる場面かと思うので比較してみたが、啓林館がイラストや配置などで一番わかりやすい教科書だと感じた。東京書籍も同じようなイラストで工夫が感じられるが、発展的な内容では、やはり啓林館の方がわかりやすいと感じた。

小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	和泉市でも取り組まれている「自由研究」については、どの教科書でも取りあげられている。中でも題材の多さでは、東京書籍が1番かと思う。
本間職務代理者	大日本図書は、教科書のサイズが一回り小さいB5サイズのためか、文字や図・写真などが全体的に小さい気がした。教育出版、学校図書、啓林館はA B変形版で同じ大きさであり、馴染みがある。東京書籍はA4 スリム版で縦に長い特徴があるが、開くと正方形に近くなり非常に見やすいと感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、わかりやすいという点で啓林館も優れているのですが、特に実験などで生徒の思考過程を大切にし、主体的・対話的に学べるという点で東京書籍が適切であるということになります。ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目理科は東京書籍の「新しい科学」を採択することに決定いたします。 音 楽（一般）
小川教育長	次に、種目音楽（一般）についてご審議をお願いします。 音楽（一般）は教育出版、教育芸術社の2社でございます。選定委員会からは、教育出版は、 ・目次のQRコードによりウェブサイトアクセスし、多様な深い学びが実現できる。 教育芸術社は、 ・「耳でたどる音楽史」は、ポイントが簡潔にまとめられており、CD教材が充実している。 などの答申をいただいておりますが、ご意見はございませんか？
藤原真佐子 教育委員	どちらの教科書もQRコードが掲載されていますが、教育芸術社は関連するページに付いていますが、教育出版は目次に1つ付いているだけです。教育芸術社の方が授業で使いやすいと思いますが、デジタルコンテンツの内容を比べると、教育出版の方が充実していると思います。 学校の先生たちは、どんな意見でしょうか。

小川教育長	選定委員会で出た意見を、紹介してください。
大野選定委員	これからの学習スタイルを考えると、だれもがアクセスできるデジタルコンテンツの充実は、個人で学びを進められるという点で大きな魅力です。しかし、学校現場の現状としては、授業中にそれらにアクセスするよりも、付属のCDを活用して集団で学びを進めることに重きをおいている場合が多いとの意見がありました。
小川教育長	他にご意見ございませんか。
本間職務代理者	生徒が様々な音楽に興味や関心をもち、主体的に学んでいくことが求められると思います。音楽の授業でも話し合い活動のような内容が盛り込まれていたのですが、教育出版では「アクティブ」で、教育芸術社では「深めよう！音楽」で、生徒が意見を書き込み交流するよう工夫されていた。内容を見ると、教育出版は問いが多く難しいのに対し、教育芸術社はポイントが明確で話し合い活動につながりやすいという感想だ。
小川教育長	他にご意見ございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、ポイントが明確で話し合い活動につながりやすいという点や学校現場での具体的な指導用CD教材が充実している点などから、教育芸術社が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目音楽（一般）は教育芸術社の「中学生の音楽」を採択することに決定いたします。 音 楽（器楽）
小川教育長	次に、種目音楽（器楽）について、審議してまいります。 音楽（器楽）は教育出版と教育芸術社の2社ございます。選定委員会からは、教育出版は、 ・リコーダー曲のほとんどが8小節～12小節で構成されており、取り組みやすい。 教育芸術社は、 ・アンサンブルには馴染みのある曲が多く掲載されていて、取り組みやすい。 などと答申をいただいておりますが、ご意見はございませんか。
松尾教育委員	中学校から扱われるアルトリコーダーをどう扱うかも、生徒の音楽の好き嫌い

	に影響すると思います。教育出版も教育芸術社も短く簡単な曲から段階的にステップアップしていく構成になっていて取り組みやすいと思うが、教育芸術社はそれぞれの課題（レベル）に応じたポイントがQ A形式で掲載されているので、生徒が主体的に課題に取り組めるよう工夫されている。
小川教育長	他にご意見ございませんか。
藤原真佐子 教育委員	アルトリコーダーの他にも色々な種類の楽器について掲載されているが、特に多くの学校で取り組まれている楽器とすれば何になるのか。
小川教育長	選定委員会から、学校現場の取り組みを教えてください。
中塚選定副委員長	学校によって違いはありますが、ギターについては扱われています。また、趣味としてギターに興味を持ち始める生徒も、中学生くらいから多くなると思います。
小川教育長	他にご意見ございませんか。
藤原真佐子 教育委員	教育出版と教育芸術社のギターの扱いを比較すると、扱いは同じページ数でも教育出版は楽譜が多いのに対して、教育芸術社は演奏に必要な説明などが充実しています。ギターに興味を持った生徒が演奏したい、演奏しようと思い、主体的に課題に取り組めるのは、教育芸術社の方だと思います。
小川教育長	他にご意見ございませんか。 この審議をまとめますと、馴染みのある曲が多く掲載されていて、取り組みやすい点や、主体的に課題に取り組めるよう工夫されている点から、教育芸術社が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目音楽（器楽）は、教育芸術社の「中学生の器楽」を採択することに決定いたします。 美 術
小川教育長	次に、種目美術について、審議してまいります。 美術は開隆堂出版、光村図書出版、日本文教出版の3社でございます。選定委員会からは、 開隆堂出版は、 ・色相環の彩度の例示が黄色系統になっており、色覚特性がある生徒に配慮が

	なされている。 光村図書出版は、 ・製作過程を段階的に詳しく示しているため、主体的に取り組むことができる。 日本文教出版は、 ・12色相環など、印刷の発色が鮮やかである。 などの答申をいただいておりますが、ご意見をお聞かせください。
松尾教育委員	創作にかける時間が多い教科なので、生徒の興味・関心を引き出す工夫について比較した。どの会社も一部は原寸大で掲載するなど工夫されているが、光村図書出版のページによって紙質を変えているところが興味深かった、作品の写真を見て感じる違いだけでなく、指先から感じる違いという、生徒の感覚に訴えられる効果的な工夫だ。
小川教育長	他にご意見ございませんか。
藤原真佐子 教育委員	どの教科書も作品の写真を多数掲載されているが、調査員より印刷の発色が鮮やかであるとあった日本文教出版の教科書は、他の2社と比べると私には刺激が強く感じてしまう。同じように感じる生徒がいるとしたら、教科書を用いての鑑賞活動などは、落ち着かないと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	「日本らしさ」について見ると、例えば、開隆堂2・3の教科書88ページで漆の箸や匙などの日本の伝統工芸品を取りあげ、その後に、有田焼などの磁器、輪島漆器などの作品を取り扱っている。また、光村図書出版2・3の教科書88ページで日本の伝統色を扱い昔の人々が季節の変化を敏感に感じ、自然の恵みに感謝しながら暮らしていた様子を取り扱っている。日本文教出版2・3下52ページで日本の世界文化遺産として貴重な遺跡や文化財を取り上げ、受け継ぐ伝統と文化として長い伝統に育まれ、受け継がれてきた特色ある伝統工芸品を取り扱っている。どれも甲乙つけがたい。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	製作の過程からみると、光村図書出版は他よりも詳細に記載されていると感じた。美術は個人作業が長くなるし、個人の発想力や実技の力に差があるので、このように詳細に説明することで、誰もが見通しを持って、主体的に取り組めるよう工夫されていると感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 それでは今の審議をまとめますと、生徒が主体的に制作活動に取り組むことがで

	きるよう工夫している点や、紙質を変えるなどして生徒の感性に訴えるよう工夫している点から、光村図書出版が適切であるということになります。ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目美術は光村図書出版の「美術」を採択することに決定いたします。 保健体育
小川教育長	次に、種目保健体育について、審議してまいります。 保健体育は東京書籍、大日本図書、大修館書店、学研教育みらいの4社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・性の多様性やジェンダーについて触れられている。 大日本図書は、 ・心配蘇生法の流れが、折り込みページの見開きでわかりやすくまとまっている。 大修館書店は、 ・章のまとめ問題は、育成すべき資質・能力に分けて構成している。 学研教育みらいは、 ・章末のまとめでは、キーワード等の確認の他、自己評価ができるよう構成されている。 などの答申をいただいておりますが、各委員のご意見をお聞かせください。
松尾教育委員	各社ともに、生徒にとってわかりやすい教科書となるように様々な表やグラフなどの資料を掲載しているが、引用まで記載していたのは大日本図書と学研教育みらいの2社だけであった。資料の引用の仕方については国語科の学習に関係することかも知れないが、意識してほしいところである。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	現在、感染症とりわけ新型コロナウイルスが猛威を振るっているわけだが、せきエチケットやマスクについて本文中で記載あるのは大修館書店だけで、その他では学研教育みらいでページ下部に少しだけ、大日本図書で咳エチケットという言葉が1箇所だけ出ているだけだった。 学校では、体育の時間や部活動の時間に外傷がおきることは考えられる。どの教科書でも「外傷の応急手当」については複数のページを割いて記載しているが、実習として具体的に掲載しているのは3社であった。東京書籍だけは教科書紙面

	ではなく、デジタルコンテンツを利用しての実習という扱い。大日本図書では、外傷の応急手当のR I C E法もきっちり書かれていたので、体育の時間に外傷がおきたときに、このような知識があれば、生徒間で対応できる。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	中学生の喫煙について全ての教科書で扱われているが、大日本図書では巻末資料で喫煙や受動喫煙の害として肺の写真を比較できるようにして載せている。授業では喫煙についてどのように扱っているのか。
小川教育長	選定委員会から、学校現場の取り組みの現状を紹介してください。
高木選定委員長	喫煙については、授業で扱っています。文章によって伝えることも大切だが、写真や画像など具体物の方がより喫煙防止につながると考えますので、教科書に掲載されていなくても、別途資料を準備して4つの写真を比較できるような見せ方をし、生徒に伝わるよう工夫しています。
深堀教育委員	保健体育のうち、保健の時間は年間どれくらいあるのですか。また、教科書を使う場面は、そんなに多くあるのですか。
小川教育長	選定委員会から、お願いします。
高木選定委員長	保健の時間は、3学年間で48単位時間程度です。学年別の配当時間は学校によってさまざまですが、定期テストの前や雨天時に行うこともあります。教科書を使う場面は、体育よりも保健の時間の方が多いです。
藤原真佐子 教育委員	現在使用されている東京書籍についてですが、今回の見本本も「活用」や「広げる」という観点で、生徒に考えさせる活動の場面が多いと感じます。学校の先生たちの意見はどうでしたか。
小川教育長	選定委員会で出た意見を、紹介してください。
中塚選定副委員長	東京書籍は、学習のまとめ、活用の問題、振り返りなどが見やすくまとめられ、生徒が日常に結び付けられるよう工夫されていると感じます。また、活字離れといわれている中で、文字の大きさや文章量も適切で、資料もわかりやすいため、生徒に受け入れられやすいという意見を聞いています。
本間職務代理者	保健体育は、屋外や屋内での実技というイメージがあるが、今年のコロナ禍の状況では、実技も控えていかなければならないと思う。各社とも工夫していると思うが、生徒達が教室で保健の授業を受ける際に興味・関心を特に引くものと

小川教育長	して、東京書籍のデジタルコンテンツは内容が充実していると思う。スマートフォン等があれば自宅でも見るできるので、生徒が主体的に学習することができると思う。また、東京書籍では、巻末で性の多様性やジェンダーについて記載されている点も、特長である。 他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、文字の大きさや文章量が適切で資料がわかりやすい点や、性の多様性やジェンダーについて触れられている点、そしてデジタルコンテンツの充実などから東京書籍が適切であるということになります、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目保健体育は東京書籍の「新しい保健体育」を採択することに決定いたします。 技術・家庭（技術分野）
小川教育長	次に、種目技術・家庭（技術分野）についてご審議をお願いします。 技術・家庭（技術分野）は東京書籍、教育図書、開隆堂出版の3社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・図や写真が多く、視覚的に理解しやすいよう工夫されている。 教育図書は、 ・各章のまとめのページで、技術のプラス面とマイナス面の事例を見つけるという課題が設定されている。 開隆堂出版は、 ・自ら作業しているように見えるアングルの、写真が図版が使われている。 などの答申をいただいておりますが、各委員のご意見をお聞かせください。
藤原真佐子 教育委員	小学校でプログラミング的思考、高校では実際にパソコンを使用するという授業が行われている。その間の中学校で必要なのは、小学校で学習してきたものを紙ベースにどのように表していくかだと思う。そうすると、フローチャートがカギになり、今後の学びにつながっていく。3社を比較するとそれなりに取り扱っているが、文字だけの説明やより詳細に説明している会社があり、差があるように感じる。東京書籍は、実際にモノの動作とフローチャートの動きを結びつけて、どのように書いていけばいいかについて、より具体的に説明している。
小川教育長	他にご意見はございませんか。

深堀教育委員	インターネットの普及に伴い中学生でもSNS等の利用が一般化している状況の中で、情報セキュリティや情報モラルについて生徒が十分に学ぶ必要性は高まっている。開隆堂では、228 ページから 10 ページを割いて取り扱っている。東京書籍でも、206 ページから 10 ページを割いて取り扱っているが、専門的な語句に漫画調のイラストを織り交ぜながら、多くの事例を挙げて生徒にわかりやすく説明している。教育図書は、198 ページから 6 ページ分と他に比べて少ないが、他社にはないネット依存症を扱っている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	木工などの実習を行うときは初めに先生が説明すると思うが、工具の使い方などの習得は生徒によって差が出てくると思う。例えば東京書籍の 50、51 ページでは、他の 2 社と比べて大きな写真を用いて作業の流れを丁寧に説明しているので生徒にとって理解しやすいと思う。他にも、44 ページの製図や 48 ページの製作などは、作業ごとに絵や写真が用いられているなど、他社と比べて作業の工程がとても丁寧に記載されている。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、プログラミング学習にフローチャートを結びつけている点や、大きな写真を使用するなどして作業工程を丁寧に説明している点から、東京書籍が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目技術・家庭（技術分野）は東京書籍の「新しい技術・家庭 技術分野」を採択することに決定いたします。 技術・家庭（家庭分野）
小川教育長	次に、種目技術・家庭（家庭分野）について、審議してまいります。 技術・家庭（家庭分野）は、東京書籍、教育図書、開隆堂出版の 3 社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・裁縫の実習例が豊富で、卒業後も生活の手引きになるよう工夫されている。 教育図書は、 ・成分表やレシピの材料などに、6 つの食品群がわかるマークが付けられている。 開隆堂出版は、 ・学習内容と関連するミニ写真を見開きの右上に載せ、多様な知識が身に付く

藤原真佐子 教育委員	ように工夫されている。 などと答申をいただいておりますが、ご意見をお聞かせください。 中学校で調理実習などの作業をする際に、教室にある画面上に教科書などの資料を投影して説明することが多いと思う。今回の教科書全般にはQRコードを読み込んで、デジタルコンテンツを見ることができるようになっているので有効活用が見込まれる。この3社で言えば、教育図書は一部の動画がまだ再生できないなど不十分な面が見られ、開隆堂はレシピ動画等が掲載されていたが、授業でどのように使っていくのかがわかりにくい部分があった。東京書籍は、種類も内容も豊富で、授業で使いやすいのではないかと感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	防災について全ての教科書に記載があるが、教育図書は防災に関する記述に加えて、災害時でもできる調理例や非常時を意識した衣服の備えが資料として掲載されていた。東京書籍は災害への対策に加えて、実際の災害時に中高生ができたことを資料として紹介したり、付録として巻末に「防災・減災手帳」を付けたりするなど工夫されていた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	教育図書や開隆堂の教科書はイラストや図表、写真などがたくさん掲載されていると感じるのに対し、東京書籍は文字がびっしりと書かれている印象を受けた。読みにくいという見方もあるだろうが、中学校卒業後の人生でも衣食住に関する知識は活用していかなければならないので、東京書籍の教科書は先々まで使えるものだと思います。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 この審議をまとめますと、デジタルコンテンツの種類も内容も豊富で、授業で使いやすい点や、卒業後も生活の手引として活用できる点などから、東京書籍が適切であるということになりますが、ご異議ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目技術・家庭（家庭分野）は、東京書籍の「新しい技術・家庭 家庭分野」を採択することに決定いたします。 外国語
小川教育長	次に、種目外国語（英語）についてご審議をお願いします。

	外国語は東京書籍、開隆堂出版、三省堂、教育出版、光村図書出版、啓林館、の6社でございます。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・Unit のまとめとして「Stage Activity」を設け、コミュニケーションを図るための5領域の技能の定着を確認できる。 開隆堂出版は、 ・題材内容について考えた後、自分の言葉でアウトプットする力を高めるための活動「Retell」が設けられている。 三省堂は、 ・ペアやグループでの会話や発表活動が設定され、生徒どうしの学び合いを促すように工夫されている。 教育出版は、 ・巻末に「Activity Plus」を設け、即興で英作文を完成させて話す力を身に付けられるよう工夫されている。 光村図書出版は、 ・帯教材「Let's Talk」が設けられ、ペアで即興のやりとりができる。 啓林館は、 ・高校でよく扱われるディスカッションや長めのライティングなど、中高の接続を意識して編集されている。 などの答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか？
深堀教育委員	英語の授業という単語を覚えるという印象が強いが、教科書によって扱っている語彙数に差はあるのか？
小川教育長	選定委員会から、報告をお願いします。
中塚選定副委員長	取り扱っている語彙数で見ますと、1番少ないのは東京書籍の「NEW HORIZON」、1番多いのは光村図書出版の「Here We Go!」です。
藤原真佐子 教育委員	語彙数が少ない東京書籍でも、府立高校の入試のC問題に対応できるのか。
小川教育長	選定委員会から、説明をお願いします。
高木選定委員長	高校入試に必要な語彙数は、教科書の本文以外でも脚注等で指導するため、教科書会社によって生徒が不利益をこうむるということはありません。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	小学校高学年で英語科が新設されたので、中学1年生の教科書では、小学校英

	語との接続がポイントとなる。どの教科書でも、ユニット1やレッスン1に入る前に、必ず小学校で学習したことを思い出すような内容が入れられていた。中でも開隆堂ではプログラム0、東京書籍ではユニット0として、付録的な扱いではなく、その後に続く1年間の学習のスタートであることを明確に位置づけられている。和泉市の小学校の英語では東京書籍の教科書が使用されているが、小学校と中学校との接続を考えた場合、他の会社の教科書でも対応できるのか。
小川教育長	選定委員会では、どのような意見がでましたか。
高木選定委員長	どの教科書であっても、スタート部分は抜け目なく作成されており、内容によって多少の差はあるものの総合的に見て横一線であると言えるので、小学校と中学校が違う教科書会社のものとなっても支障はない。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
藤原真佐子 教育委員	生徒たちには自宅でも英語をどんどん聞いて、耳に慣れてほしいと思う。この点で言えば、QRコードの内容の充実は、大きなポイントになると思う。東京書籍（NEW HORIZON）や啓林館（BLUE SKY）はQRコードを読み込むことで、教科書がなくてもいつでも本文や単語を聞くことができるという点で特に優れている。これらに比べると、開隆堂（Sunshine）、光村図書出版（Here We Go!）、三省堂（NEW CROWN）は、少し物足りない感じがした。教育出版（ONE WORLD）は、QRコードが掲載されているのが最初のページのみなので、使うのに不便を感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
松尾教育委員	英語の教科書の特徴として、表紙や本文中などにキャラクターを導入し、生徒がとつきやすいようにしていると感じる。中でも開隆堂（Sunshine）は、中学生に流行のライトノベルのキャラクターを使用しているので、読書好きの生徒たちにとって人気があると思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	現在和泉市では、開隆堂（SUNSHINE）を使用しており、重要な部分は Key Sentence として取り扱っている。新しい開隆堂は現行と大きく変わり、例えば、1年22ページのScenesという部分でそれぞれの場面の状況や場面設定を絵で表しており、学習内容をつかみやすいようにしている。実際の場面に近い状況を、生徒にわかりやすく伝えられるよう工夫されている。2年生では、自分の伝えたい内容をアウトプットする「Retell」が盛り込まれ、アクティブな学習ができるような工夫がされているのいいと思う。

小川教育長	他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、題材の内容について考えた後、自分の言葉で語りアウトプット力を高められる活動「Retell」が設けられている点や、プログラム0として小中学校の接続が位置づけられている点などから、開隆堂出版が適切であるということになりますが、ご異義ありませんか。 【異議なし】
小川教育長	それでは、種目外国語は、開隆堂出版の「SUNSHINE ENGLISH COURSE」を採択することに決定いたします。 道 徳
小川教育長	次に、種目特別の教科 道徳についてご審議をお願いします。 特別の教科道徳は東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本文教出版、学研教育みらい、廣済堂あかつき、日本教科書の7社でございます。選定委員会からは、東京書籍は、 ・「いじめ問題」と「生命尊重」の2つの大きな柱で構成されている。 教育出版は、 ・生徒の実態に即した身近なことを扱うことにより、生徒が実感を持って学べるよう配慮されている。 光村図書出版は、 ・年間を3つのシーズンに区切り、それぞれに生徒の発達段階を踏まえた学びのテーマを設け、教材がまとめられている。 日本文教出版は、 ・『道徳ノート』が自分の心の成長を記録できるように工夫され、教科書以外の資料を活用しても、同じノートに記録できるよう構成されている。 学研教育みらいは、 ・いじめ問題を多面的・多角的な視点から考えを深めるため、様々な内容項目の教材が全学年で取り扱われている。 廣済堂あかつきは、 ・教科書の資料名に、関連する「道徳ノート」のページが記載され、授業で活用しやすい構成となっている。 日本教科書は、 ・教材末尾にある「考え、話し合ってみようそして、深めよう」の設問を通して、多面的・多角的に深められるよう配慮されている。 などの答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか？
深堀教育委員	いじめに関してだが、日本文教出版はコラムや資料などで、光村図書出版は読

	み物教材など文章で扱っている。日本文教出版は親しみやすく感じる反面、軽く扱っているようにも見える。光村図書出版は重く受け止めてしまうことになるが、深刻なものであると考えることができる。また、東京書籍では、文章だけでなく、マンガそのものを教材として扱っているものもある。学校の先生方の意見はどうか。
小川教育長	選定委員会では、どのような意見がでましたか。
高木選定委員長	道徳は読み物教材を自分事として捉えることが大切ですが、そのような教材を苦手としている生徒もいるのが現状です。読み物教材の間にあるコラムや資料などから、いじめ・国際問題などのテーマについて考え、他人事ではなく自分事として考えることも有効です。コラムや資料は、日本文教出版が秀でていると思われます。それらの文章でも苦手な生徒にとっても、マンガで道徳の授業は可能であると思われます
松尾教育委員	例えば、「2 通の手紙」という教材では、遵法精神や公德心について触れている。ルールを破ったらダメだということを言いながらも破ってしまったときの様子などが描かれている。発問でも「どのように思いますか」というものが多いのだが、学研と光村図書出版は自分事として捉えられるような形になっており、良い印象を受けた。このように多面的・多角的に考えられるようにすることが大切だと思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
深堀教育委員	日本教科書では「リョウとマキ」という主人公を設定し、3 年間かけて成長していく様子を連続的に描いている。この他にも教育出版では、「けやき中」を舞台にした学校行事を通して考えを深める教材や、「雅司・由紀・美佐」の友情について考える教材が、3 年間を通して設けられている。また、廣済堂あかつきでは、「アイツ」という教材で男女の友情について考える内容が 3 学年を通して設けられている。このような教材では、生徒が登場人物に対して感情移入できれば、有効に使えると思う。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	「道徳ノート」に関して、2 年前の採択時に、考え議論する道徳が求められているのに、発問や考え方を狭めてしまうのではないか、という議論になった。今回『道徳ノート』を付属させている 2 社について、廣済堂あかつきについては教科書とノートの内容が離れているため難しく感じ、日本文教出版については前回より改良されているという印象を受ける。現場の先生方からは、どのような声が上がっているのですか。

小川教育長	選定委員会で出た意見を、紹介してください。
中塚選定副委員長	現在、日本文教出版の道徳ノートを使用しています。各学校において、ノートを使ってどのように生徒たちの成長を見取っていくか、継続して研究を進めているところでもあります。ノートの有無については、教職経験により様々な意見がありますが、ノートがあることで授業を進めやすくなったという意見が多く聞かれています。
小川教育長	現場でもいろいろな意見がありますが、道徳ノートに関しては肯定的な意見が多いようです。答えがひとつではない道徳で、導くような形での道徳ノートはいかがなものかと思いますが、この点に関して今回一部のノートは改良されている、ということです。 ノートに頼らないで考えたり議論したりできることが理想ですが、教科化されて1年あまりですので、ノートを使用することで、授業を進めやすく評価をしやすいくという意見となっているかと思います。
藤原真佐子 教育委員	どの学校でも週1回道徳の授業があるが、その評価が難しいと聞きます。学校独自の評価シートを作成したり、普段は授業に入っていない先生が評価をしたりと工夫しているが、道徳ノートなど生徒の考えを残していくものが有効とも聞きます。現在使用している日本文教出版のノートは、中心発問が記載されているために決まった形での授業になってしまいがちですが、新しいノートでは発問欄が空白になっているため、より柔軟に授業を進めることができ使いやすいう、洗練されてきたという印象を受けました。廣済堂あかつきのノートは、1時間の授業または1年間で使うには量が多いのではないかと思います。
小川教育長	他にご意見はございませんか。
本間職務代理者	道徳は、人がどう思うか、自分はどう思うか、知らない自分の発見などが大切であると考えます。そういう意味では、日本文教出版の2年生の39ページ「自分の考え方を見つめよう」の中で、「友達にメッセージを送ったのに、すぐに返事が来なかった」ときの精神状況について考えさせるなど、現代の生徒の課題にあった、具体的な記載がとてもわかりやすいと感じた。また、85ページ「インターネットでの情報発信」では、情報はどこまででも拡散していくことに触れ、安易なやり取りが取り返しのつかないことになることをうまく伝えていると感じた。
小川教育長	他にご意見はございませんか。 それではこのあたりで審議をまとめますと、記録や評価に役立ち、かつ柔軟に活用できる道徳ノートがあるという点や、「いじめ問題」をコラムや資料などで

	うまく取り扱っていることなどから、日本文教出版が適切であるということになります。ご異議ありませんか。 【異議なし】																																							
小川教育長	それでは、種目特別の教科道徳は、日本文教出版の「中学道徳 あすを生きる」を採択することに決定いたします。																																							
小川教育長	以上で令和 3 年度使用中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書についての審議及び採択がすべて終了いたしました。委員の皆様、慎重なご審議ありがとうございました。最後に、本日の採択結果を確認したいと思います。事務局から報告をお願いします。																																							
大槻指導監	教育指導監の大槻でございます。本日、議決をいただきました採択教科書の報告をいたします。種目、発行者、教科書名の順に申し上げます。 <table><tr><td>種目</td><td>発行者名</td><td>教科書名</td></tr><tr><td>国語</td><td>三省堂</td><td>現代の国語</td></tr><tr><td>書写</td><td>東京書籍</td><td>新しい書写</td></tr><tr><td>社会 (地理的分野)</td><td>帝国書院</td><td>社会科 中学生の地理</td></tr><tr><td>社会 (歴史的分野)</td><td>帝国書院</td><td>社会科 中学生の歴史</td></tr><tr><td>社会 (公民的分野)</td><td>帝国書院</td><td>社会科 中学生の公民</td></tr><tr><td>地図</td><td>帝国書院</td><td>中学校社会科地図</td></tr><tr><td>数学</td><td>教育出版</td><td>中学数学</td></tr><tr><td>理科</td><td>東京書籍</td><td>新しい科学</td></tr><tr><td>音楽 一般</td><td>教育芸術社</td><td>中学生の音楽</td></tr><tr><td>音楽 器楽</td><td>教育芸術社</td><td>中学生の器楽</td></tr><tr><td>美術</td><td>光村図書出版</td><td>美術</td></tr><tr><td>保健体育</td><td>東京書籍</td><td>新しい保健体育</td></tr></table>	種目	発行者名	教科書名	国語	三省堂	現代の国語	書写	東京書籍	新しい書写	社会 (地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理	社会 (歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史	社会 (公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民	地図	帝国書院	中学校社会科地図	数学	教育出版	中学数学	理科	東京書籍	新しい科学	音楽 一般	教育芸術社	中学生の音楽	音楽 器楽	教育芸術社	中学生の器楽	美術	光村図書出版	美術	保健体育	東京書籍	新しい保健体育
種目	発行者名	教科書名																																						
国語	三省堂	現代の国語																																						
書写	東京書籍	新しい書写																																						
社会 (地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理																																						
社会 (歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史																																						
社会 (公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民																																						
地図	帝国書院	中学校社会科地図																																						
数学	教育出版	中学数学																																						
理科	東京書籍	新しい科学																																						
音楽 一般	教育芸術社	中学生の音楽																																						
音楽 器楽	教育芸術社	中学生の器楽																																						
美術	光村図書出版	美術																																						
保健体育	東京書籍	新しい保健体育																																						

		<table><tr><th>種目</th><th>発行者名</th><th>教科書名</th></tr><tr><td>技術・家庭 (技術分野)</td><td>東京書籍</td><td>新しい技術・家庭 技術分野</td></tr><tr><td>技術・家庭 (家庭分野)</td><td>東京書籍</td><td>新しい技術・家庭 家庭分野</td></tr><tr><td>外国語</td><td>開隆堂出版</td><td>SUNSHINE ENGLISH COURSE</td></tr><tr><td>道徳</td><td>日本文教出版</td><td>中学道徳 あすを生きる</td></tr></table>	種目	発行者名	教科書名	技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	外国語	開隆堂出版	SUNSHINE ENGLISH COURSE	道徳	日本文教出版	中学道徳 あすを生きる
	種目	発行者名	教科書名														
	技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野														
	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野														
	外国語	開隆堂出版	SUNSHINE ENGLISH COURSE														
道徳	日本文教出版	中学道徳 あすを生きる															
		以上でございます。															
小川教育長		委員の皆様、今の報告内容に間違いございませんか。															
各委員		間違いございません。															
小川教育長		それでは、これをもちまして、議案第 44 号「令和 3 年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採択について」を終わります。ご出席いただいている選定委員の皆様、及び本日の出席はございませんが、選定委員会に設置された調査員会の皆様には、本日までの本当に長期にわたる公正で綿密な調査・研究ありがとうございました。この場をお借りして、感謝申し上げます。 以上をもちまして、本日の臨時会は終了させていただきます。															

令和2年和泉市教育委員会第2回臨時会の様子



傍聴は当日受付しています。皆様の傍聴をお待ちしております。

傍聴方法：当日受付

開会時刻 15 分前から先着順で入室可能ですが、その時点で定員を超える場合は抽選とします。（定員数は会場により異なります。）

ただし、人事に関することなど非公開となる案件は傍聴できません。